

第五十二回
帝國議會衆議院

登錄稅法中改正法律案外三件委員會議錄(速)第十六回

昭和二年三月十一日(金曜日)午前十時

五十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 長田 桃藏君

理事 奥村 千藏君

理事 高橋熊次郎君

理事 清水 長鄉君

飯塚春太郎君

神部 貞吉君

村山喜一郎君

堀切善兵衛君

星島 二郎君

丹下茂十郎君

増田 義一君

同月十日委員武藤金吉君辭任ニ付其ノ補

補闕トシテ同日嶋居哲君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同日武藤金吉君委員長辭任ニ付其ノ補

闕トシテ十一日長田桃藏君當選セリ

同大正十四年法律第五十一號中改正法律案(關東州ノ生產品輸入稅免除ノ件)

御諮詢スル事ガゴザイマス、委員長武

(政府提出)及關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ審查ヲ本委員ニ付託セラ

レタリ

出席政府委員左ノ如シ

關東廳財務部長 西山 左内君

大藏省主稅局長 黒田 英雄君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

大藏技師 矢部規矩治君

內務技師 松尾 仁君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案(小池仁郎君外十八名提出)

關稅定率法中改正法律案(東武君外十二名提出)

○木檜委員 此際武藤委員長ノ後任ヲ

拵ヘルニ付 キマシテハ、選舉ヲ省略シ

テ長田桃藏君ヲ御推薦致シタイト思ヒ

マス、左様ニ皆様ノ御賛成ヲ願ヒマス、

○奥村委員長代理 只今木檜委員ノ御

發議ニナリマシタ武藤委員長ノ後任ニ

長田桃藏君ト云フ動議ガ出マシタガ、

キマシテ、其補闕選舉ヲセネバナリマ

キマシテ、其補闕選舉ヲセネバナリマ

セヌガ……

藤金吉君ガ委員ヲ辭任サレマシタニ付

キマシテ、其補闕選舉ヲセネバナリマ

ケヲ議題ニ供シテ御質問ヲ仰グコトニ

致シタイト考ヘマス、只今關東廳ノ政

府委員ガ御出ニナリマスマデ、便宜大

正十四年法律第五十一號中改正法律案

ノ質問ヲ願フコトニ致シタイト考ヘマ

ス——主稅局長ガ應答ノ衝ニ當ラレル

サウデアリマスカラ、ソレマデ此儘御

待チヲ願フコトニ致シマス

○黑田政府委員 大正十四年法律第五

十一號中改正法律案ニ付テ御說明ヲ申

上ゲマス、昨日本議場ニ於テ大藏大臣

ヨリ御説明申上ゲマシタ、此關東州ニ

於テ生産セラレマシタルモノニシテ、

内地ニ之ヲ移入致シマスルモノハ、内

地ニ於キマスル是等ノ物ノ供給ヲ圓滑

ニシ、且ツ關東州ノ生産ヲ增大スルト

云フコトカラ致シマシテ、移入稅ヲ免

ジタノデアリマスガ、昨年關稅率ノ一

般改正ヲ致シマシタ結果、從前有稅品

デアッテ、此法律ニ依テ無稅ニシテ居

タモノガ、一般改正ノ結果無稅ニナリ

マシタノデ、當然茲ニ掲ゲル必要ノ無

營業収益稅法中改正法律案(湯淺凡平君提出)
關稅定率法中改正法律案(湯淺凡平君提出)
不在地主稅案(清瀬一郎君外一名提出)
關稅定率法中改正法律案(猪野手利榮君外三名提出)
關稅定率法中改正法律案(東武君外十二名提出)
關稅定率法中改正法律案(政府提出)

クナリマシタモノモアリマスルシ、又多少此番號ガ異動シタモノモアリマシタケレドモ、是ハ實際ノ適用上必要ナシト考ヘマシテ、昨年ハ改正ヲシナカッタノデアリマスガ、此機會ニ於テ之ヲ改メルト同時ニ、從前認メテ居リマセヌ所ノモノデ、關東州デ法律ヲ制定シタ時ト同一ノ趣意カラ致シマシテ、免稅ヲ致シ若クハ稅率ヲ輕減スルコトガ適當デアルト云フ品物ニ付テ、茲ニ改正スルコトニ致シタノデアリマス、御手許ニ參考書ヲ差上ゲテ置キマシタカラ、特ニ申上ゲル必要ハナイノデアリマスカ、新ニ關稅ヲ免除スルモノハ即チ黃麻織物デアリマス、今日黃麻絲、黃麻纖維ト云フモノヲ免除致シテ居リマスガ織物ヲ免除シテナカッタノデアリマス、此織物ハ相當生産ガアリマシテ、内地ニ移入サレマシテ或ハ導火線ノ蕊等ニモ用キラレマスガ、之ヲ内地ニ供給ヲ潤澤ニ致シマスルコトハ適當デアリ、又全體ヲ通ジテ内地ノ產業ニモ之ガ爲ニ惡影響ヲ與ヘルト云フ虞ガナイト考ヘマスルノデ、之ヲ追加致シタノデアリマス、ソレカラ「マクネサイト」、「ドロマイト」ト云フヤウナ建築材料、是レナドモ關東州ニ於テ是等ノ原料ガ生産サレマシテ、ソレヲ粉狀ニ致シタモノデアリマス、是ハ特ニ關東州デ出来ルノデ、内地ニ於テハ餘リ生産シナイモノデアルカラ、之ヲ入レテ建築用ニ使フト云フコトガ適當ト考ヘマシ

テ、是モ免除致シタノデアリマス、特殊鋼ニ付テモ矢張專賣特許ノモノモアリマシテ、是等モ内地ノ産業ニ何等悪影響ヲ及ボスコトナク、内地ノ供給ヲ潤澤ニ致ス利益ガアリマスノデ、是モ免除シタノデアリマス、唯々油布ニ付キマシテハ從前關東州デ免除シテ居ッタノデアリマスガ、今日ノ狀況ニ於テ油布ハ餘リ這入ツテ參ラヌ、油布ヨリ油布ニ加工ヲシテ拵ヘタ雨覆ノヤウナ製品ガ移入サレルコトガ多イノデアリマス、ソレ故ニ寧ロ之ヲ改メルコトガ適當ト考ヘマシテ、油布製品ト改メマシテ、其中デ内地朝鮮關東州ノ生産ニ係ル綿布——關東州ノ油ヲ以テ生産シタモノニ付テ免稅スルコトニ致シマシタ、是ハ内地或ハ臺灣等ニ於ケル綿布ニ於キマシテモ、今日ハ總テ織物消費稅ニ於キマシテモ、免稅ヲシタノデアリマスカラ、是等ヲ使用シタモノノデ生産シタモノヲ免除スルモ差支ナイト思ヒマスガ、唯々麻ヲ使ヒマシタ亞麻布デアリマス、斯ウ云フモノヲ原料トシタ亞麻布ニ付テハ、内地ニ於テ織物消費稅ヲ掛ケテ居リマスガ、關東州ヘ合ニハ、内地カラ出ル亞麻布ニ對シテ内地デ出來タ亞麻布ヲ持ツテ行ツテ、關東州ノ油ヲ加工シテ、雨覆等ヲ拵ヘタ場ニソレデ拵ヘマシタモノヲ、無稅デ入レマスト、内地デ織物消費稅ノ掛ツタ亞麻布ヲ以テ拵ヘマシタモノノ間ニ、

權衡ヲ失スルコトニナリマスノデ、是ニ付キマシテハ亞麻布ニモ多少種類ガアリマスガ、詳細ニ調査ヲ致シマシタ結果、其何レノ亞麻布ヲ以テ拵ヘマシテモ、内地ノ消費稅ニ對スル程度ノ負擔ヲサセルト云フ趣旨ヲ以チマシテ、ニ相成ルノデアリマスガ、ソレヲ取りマシテ一箇年二圓八十五錢ヲ課稅スレバ、權衡ヲ得ラレルト考ヘマシテ、二圓八十五錢ト致シタノデアリマス、ソレデ織物消費稅ニ當ル分ダケヲ關稅ニ取ルト云フ立前ニ相成ルノデアリマス、免稅致シマシタモノハ大體左様ナモノデアリマス、次ニ大豆硬化油ニ付キマシテハ、是ハ既ニ度々問題ニナリマシタノデ、詳シク申上ゲルマデモナイノデアリマスガ、昨年ノ議會ニ於キマシテ、石鹼ノ原料トナリマス所ノ牛脂ニ對シマシテ、無稅デアリマシタモノヲ一圓二十錢ノ課稅ニ致シタノデアリマス、ソレハ石鹼ノ原料タル牛脂ニ課稅ヲ致スト同時ニ、此牛脂ニ代ルベキ大豆硬化油ノ供給ヲ豐富ニシタイト云フ趣旨デアリマス、即チ牛脂ハ殆ド内地ニ於テハ出來マセヌノデ、濠洲トカ支那方面カラ殆ド全部輸入サレテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマスカラ、此輸入ヲ防止シテ、之ニ代ルニ内地若クハリマスカラ、牛脂ニ對シテ一圓二十錢

ノ課稅ヲ致スト同時ニ、一方ニ於テハ
大豆硬化油ハ二割ノ課稅ニ相成ツテ居
リマスノヲ改・マシテ、牛脂ト殆ド同
様ニスルノガ適當デアルト認メテ、之
ヲ一圓二十錢ノ課稅ニ致シタノデアリ
マスガ、之ニ依テ特ニ内地ノ産業ニ惡
影響ヲ及ボスコトナク、大豆硬化油ノ
供給ヲ潤澤ニシテ、一面ニ於テハ石鹼
業者ノ利用ノ上ニ便宜ヲ與ヘタイト云
フ考ヲ有シテ居ルノデアリマス、此關
東州生産物ニ關スル輸入稅免除ニ關ス
ル骨子ハ大要右申上ゲタヤウナ次第デ
アリマス、次ニ關稅定率法中改正法律
案ニ付テ御説明ヲ申上ゲマス、關稅定
率法中改正法律案ハ第一ハ「タビオカ」
「マニオカ」、「セーボ」ニ付キマシテ稅
率ヲ引上げ、「コンスター」ニ付キマ
シテハ其稅率ヲ引下グマシタ「バタ
ー」ニ付キマシテハ稅率ヲ引上ゲタノ
デアリマス「タビオカ」「マニオカ」及
「セーボ」ノ粉狀ノモノニ付キマシテ
ハ、前議會ニ於キマシテ「タビオカ」「マ
ニオカ」ガ一圓五錢デアリ、「セーボ」ガ
二圓デアリマシタモノヲ、其後是等ノ
モノノ利用ノ狀況ヲ考ヘマシテ、大體
粉狀ノモノ及ビ其他ノ物ハ藥用等ノ贅
澤嗜好的ナル商品ニ屬スルト考ヘルノ
デアリマスガ、粉狀ノモノハ是ハ工業
ニ用ヒラレルト云フ點モ考慮シテ、一
割五分ト云フコトニ致シタノデアリマ
ス、内地ノ澱粉類、即チ甘藷澱粉等ニ對

シマシテ此税率ヲ引下ゲルト云フコト
ハ、是等ノ産業ノ上ニ適當デナイト云
フヤウナ意見モアリマシタガ、是等ニ
シテ、其結果今日ニ於ケル内地ノ生産
ノ狀況等カラ考へ、或ハ是等ノ價格等
ノ點ヲ考究シテ見マスルト、内地ニ於
ケル甘諸澱粉ヲ保護スル上ニ於テ、之
ヲ一圓ニシテ置クコトハ幾分不足ノヤ
ウニ考ヘラレタノデアリマス、内地ニ
於キマスル是等ノ澱粉類ノ產額ハ最近
増加ヲ致シテ居リマスケレドモ、輸入
ノ方面モ相當多イヤウデアリマスノ
デ、是等ノ諸點ヲ考ヘマスト、多少ノ引
上ゲラ爲スコトガ適當デアル、併ナガ
ラ是等ノモノガ澱粉類ノ六ニ掲ゲテア
リマス、其他ノモノガ大體二割ニ算出
ヲ致シテ居リマシテ、ソレ等トノ權衡
ヲ考ヘマスト、是等ハ大體二割位ノ見
當デ行クコトガ適當デアラウト云フ考
ヲ以チマシテ、一圓八十錢ニシタノデ
アリマス、ソレカラ「コーンスター」チ
ニ付キマシテハ、前議會デ色ニ御議論
ガアツタノデアリマス、當時私ハ其頃ノ
調査ニ基イテ——是ハ主トシテ、「ブデ
ン」トカ「バイ」トカ云フ菓子ニ使ハレ
ルモノガ多イ、ソレ故ニ戰時中ニ於テ
ハ、相當内地デ生産ヲサレタコトガア
ツタガ、戰後輸入品ノ爲ニ押サレテ、是
等ノ工場モ休業スルニ至リ、生産モ減
ジテ來テ居ル、ソレ故ニ之ヲ幾分カ適

當ニ引上グマシタナラバ、ソレ等ノ供給ヲ内地デ致スコトガ出來ル見込ガアルト同時ニ、食料ニ供サレルモノガ多五錢ト云フコトヲ主張シタノデアリマス、然ルニ用途ニ付テ大分御議論ガアツテ、其後十分調査ヲシタノデアリマス、其結果ハ私ノ最初ニ申上ゲタコトハ誤ツテ居ツタノデアリマス、私ノ最初ニ申上ゲタノハ、主トシテ東京地方ノ狀況デアリマシタガ、全國的ニ十分調査シテ見ルト、工業用ニ用ヒラレル方ガ遙ニ多い、八割内外ハ工業ニ使ハレテ居ルト云フコトヲ確メタノデアリマス、ソレ故ニ此點カラシテ、是ハ餘リハ高率ニ過ギタト考ヘルノデアリマシテ、是ハ適當ニ引下グルコトガ妥當デアルト考ヘタノデアリマシテ、是モ大體他トノ權衡上二割ノ程度ガ適當デアルト考ヘマシテ、二圓三十錢ニスルコトニ致シタノデアリマス、ソレカラ「バタ一」ニ付テハ、前議會ノ一般改正ノ際ニ於テハ、從來ガ四割カラ割出シタ所ノ二十九圓六十錢ニナッテ居リマシタノヲ、大體二割五分見當ニシタノデアリマシテ、此「バタ一」ノ消費ノ狀況ヲ見テモ、一面ニ於テハ生活ニ必要ナモノデアリマスガ、併シ今日ノ現狀ニ於テハ、尙ホ幾分カ他ノ必需品ト達フ點モアラウト考ヘテ、大體二割五分ガ適當デアラウト云フノデ、据置ニシタノデ

アリマス、然ルニ是モ衆議院ニ於キマシテ、畜産獎勵ノ意味カラ尙ホ保護關稅ヲ設ケルコトガ必要デアルト云フノデ調査會デモ十分研究ヲ致シタノデアリマス、「バター」ニ付テハ既ニ御議論ガアツタノデアリマスシ、私ガ茲ニ申上ゲル必要ハナイノデアリマスガ、大體今日ハ輸入品ニ劣ラナイモノヲ生産サレル狀況デアリマスシ、又一面國民生活ノ向上ト榮養ニ關スル知識ノ普及ト相俟ツテ、消費額モ逐年增加シテ參ツタ狀況デアリマス、生産モ相當増シテ居リマスガ、併シ輸入量モ相當ニ多イト云フ有様デ、其爲ニ一面デハ「バター」ノ生産モ相當ニアリマスガ、輸入品ト競争スル結果トシテ「バター」ヲ製造スル原料タル牛乳ノ値段ヲドウシテモ下グラレルト云フ結果ヲ來スノデ、其爲ニ是等ノ乳牛ヲ買ヒマス上ニ、即チ畜產上ニ於キマシテ悲境ニ陥ツテ居ルト云フコトモ認メルノデアリマス、是等ノ畜產業ヲ保護シテ、其發達ヲ期スル上ニ於テハ、ソレ等ノ點ヲ考慮致シ、又外國ヨリ這入ル「バター」トノ競爭上ノ關係モ考慮致シマシテ、之ヲ三十六圓九十錢ニ改メタ方ガ適當デアルト考ヘタノデアリマス、又人造「バター」及「ギー」ニ付テハ、現行法ニハ同様ニ取扱テ居リマスノデ、今般モ同様ニ致シタ次第デアリマス

「コーンスターク」ハ從來ハ主ニ食料デアル、而シテ西洋菓子ニ主ニ用ヒラレルノデアッテ、寧ロ贅澤ニ屬スルモノデアルカラ、矢張三割見當ヲ課稅シタ、併シソレハ調查ガ稍疎漏デアッタ、サウシテ關西ノ機業地ノ綿織物ニ多ク用ヒラレル狀況ヲ御參酌ニナッテ、工業原料トシテ御抜ヒニナル、ソレガ爲ニ之ヲ二圓三十錢ニシタト云フ やウニ承ッタノデアリマス、而シテ現狀ニ於テハ「コンスターク」ハ成程一時勃興シタケレドモ、工業モ今日ハ衰微シテ、一二ノ貧弱ナルモノガ殘存シテヤツテ居ル、併シソレモ昨年ノ關稅引上ニ依テ稍生氣ヲ發シマシテ、大分活動モ續ケテ居ル、併此分ナラバ段々大擴張モシテ行カレルト云フ運命ノ會社モ見受ケラレルノデトナラバ、之ヲ「チエック」シテ之ヲ撲滅スルト云フコトモ何等考慮ノ餘地ガナカラウト思ヒマスケレドモ、之ヲ經濟的ニ引合サヘスレバ——將來發展ノ見込ガアルトスウ云フコトガアレバ、矢

張ソレ等ノモノモ保護シナケレバナラヌ、ソレ等ノモノモ犠牲ニ供シテ此「コンスターーチ」ト云フモノヲ低價ニ工業原料トシテ市場ニ供給サレルト云フコトノ必要、此點ヲ吾ミハ考ヘテ見ナケレバナラヌ、ソレデアルカラシテ、果シテ綿織物業者ガ「コーンスターーチ」ニ比較的重稅ヲ掛ケラレバ立行カナイト云フ狀態ニアリヤ否ヤ、私共ハ唯表ノ上カラ見ルト云フト、「コーンスターーチ」ノ輸入ハ最近ノ統計ニ見マシテモ八十萬圓、而シテ綿織物ト云フモノハ表ヲ見マスレバ最近約五億圓餘ニ當ツテ居ル、五億圓ノ輸出價值ヲ持ツテ居ル、此綿織物業ニ八十萬圓内外ノ品物、ソレノ關稅ガ高イ安イデ、ドレダケノ影響ガアルカト云フコトハ、吾ミ了解ニ苦シム、ドノ位ノ打擊ヲ之ニ依テ受ケルカト云フコトヲ詳細ニ承ツテ見タイト思フノデアリマス、ソレガ一點、ソレカラ「コンスターーチ」ノ原料ハ「コーン」デアル、非常ニ畜産ト關係ノアル「コーン」デアル、矢張玉蜀黍ノ獎勵ト云フコトハ、不毛ノ原野ヲ有用ノ地ニ開ク所以デ、耕地ノ少イ我國ニ於テ、耕地ノ領域ヲ擴タルト云フコトハ最モ必要デ、其方面ノ特殊作物ノ一つデアル、左様デアリマスカラ、不毛ノ原野デアリマステモ、相當ノ堆肥ヲ用キ、馬肥ヲ用キサヘル、コーン」ナドハ十分ニ出來ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、此「コーン」ノ栽培ヲ獎勵スルト云フコ

トハ、我國ニ於テハ最モ努メナケレバ
ナラヌ、況ヤ之ニハ相當ノ注意サヘス
レバ、左程ムヅカシクナイ、今マデ發達
シナカッタノハ、栽培ノ困難ト云フコト
ハ、栽培ノ智識ガナカッタ、即チ從來ハ
此「コーン」ノ發達シナイ唯一ノ原因
ハ、「コーン」ハ自花受精ヲシナイ、自分
ノ花デ自分ノ實ガ結ベナイ、仕方ガ惡
イト云フト、「ムラ」ガ出來テ結實ガ惡
イ、ソレデアリマスカラ、各畝毎ニ雄花
ヲ切ッテシマフト云フヤウナコトヲヤ
ルト、是ガ矯正サレルノデアリマス、左
様デアリマスカラ是ガ大栽培ヲ農家ニ
希望スルト云フノモ此點ニアル、只今
ニ於テハ此方法モ段々普及サレ進ミカ
ケテ居ル、千葉縣ノ例ヲ見マスルト、千
葉縣ノ甘藷栽培ト云フモノガ、外來ノ
澱粉ニ依テ壓迫サレテ、悲鳴ヲ揚ゲテ
居ル、之ヲ救濟シナケレバナラヌト云
フヤウナコトモ、此外國澱粉關稅引上
ノ唯一ノ理由ノヤウニ考ヘテ居ル、ソ
レト同時ニ一方ニ於テハ、御料牧場附
近ヲ中心ト致シマス所ノ千葉縣ノ玉蜀
黍、「コーン」栽培業者ガ脅威サレルト
云フコトハ、一方ニ於テ同ジ縣下ニ於
テモ、一方ニ甘藷ヲ栽培シタ方ガ保護
獎勵サレ、「コーン」ヲ栽培シテ居ル者
ガ却テ打撃ヲ受ケル、撲滅サレナケレ
バナラヌト云フヤウナ悲境ニ沈淪スル
コトニナルノデアル、左様デアリマス
カラ、農家ニ於テハ餘程大キナ影響ヲ
被ルノデアリマス、此「コーン」ノ價值

「コーン」ノ成分ノ——「コーン」ニ含マレテ居ル蛋白ナドハ家畜ノ飼料トシテ歎以上デアル、故ニ家畜ヲ飼フニ「コーン」ヲ離レテハ出來ナイ、歐米先進國ハ唯一ノ飼料トシテハ是ヨリ以上ノモノハナイト謂ハレテ居ル、併ナガラ之ヲ餘リニ用キルト云フト、ソレニ含マレテ居ル脂肪ノ作用デ、脂肪過多症ヲ起ス、ソレ程濃厚中ノ濃厚飼料デアル、左様デアリマスカラ、此畜產地トシテハ是非此「コーン」ト云フモノノノ栽培ガ必要デアル、況ヤ其殻ト云フモノハ青刈ニ致シマシテモ左様デアリマスガ、青刈ニセズトモ、極ク乾燥シ切ッタ殻デアリマシテモ、家畜ハ悦ンデ之ヲ食ベルノデアリマスカラ、此「コーン」ト云フモノト家畜ト云フモノトハ實ニ密接ナル關係ガアリマシテ、離スコトノ出来ナイモノデアリマス、今此方面ニ栽培サレテ居ル「コーン」ト云フノハ、御承知デアリマセウガ「デントコーン」ト稱ヘ大キナ粒デ、馬齒黍ト稱ヘテ北海道デハ黃色ノモノヲ作り、内地ニ於テハ白ノモノヲ作ル、白ハ奥手デアル、斯様ナ「コーンスター」ノ原料トスル所ノ玉蜀黍ト云フモノハ、斯ウ云フ状態ニナツテ居ルノデアリマスカラ、漸次之栽培ノ旺盛ニナリツツアル、進ミツアルモノヲ、「コーンスター」製造業者ヲ保護スルト云フコトデ、其栽培モ亦

生氣ヲ帶ビテ來タノニ、今回又之ヲ引下ゲルト云フコトニ於テ、ソレ等ノ機ニハ重大ナル關係ヲ及ボスモノト吾ニハ思^ツテ居ルノデアリマス、是等ニ付詳細ナル御調査御研究ヲナサッタノデアルカドウカト云フコトモ承^ツテ見タインデアリマス、先づ此二點ニツキ伺ヒマス

於テハ、是等ニ使ハレルモノガ其影響ノ非常ニ大ナルト小ナルトヲ問ハズ成ベク之ヲ有利ニシテ行クト云フコトガ必要デハナカラウカト思フノデアリマス、併シ一面ニ於テ若シ是ガ内地ニ於テ多少ノ保護ノ爲ニ、多少一時ノ苦痛ガアリマシテモ、ソレガ有利ニ此處デ生産サレ得ルト云フコトニナツテ参リマスト云フト、——是等ノ「ヨーロッパ」輸入ノ價格モ此頃非常ニ下ツテ参ツテ居ルヤウナ狀況デアリマス、今日ノ四圓五十五錢ト云フ保護デ、必シモ内地デ「ヨーロッパ」ノ生産ガ十分ニ起リ、之ヲ以テ十分ニ供給ガ出來ルカドウカト云フコトハ、多少今日ニ於テハ疑問デハナカラウカ、而モサウ云フ工業原料ニ對シテ、三割ト云フヤウナ重稅ヲ課シテ、内地ノ生産ト云フモノガ速ニ十分ニ供給ガ出来ル様ニナルト云フコトデアリマスレバ、更ニ多少考慮ノ餘地モアラウカト思ヒマスクレドモ、今日ノ事情ニ於キマシテハ、未ダ十分ニ——海外市場ノ價格等モ安クナツテ居リマスシ、十分ニ供給ヲ爲シ得ルコトモ困難デハナカラウカト云フ考モアルノデアリマス、サウ云フ事情カラ、此場合ニ於テハ成ベク工業ニ使ハレルモノニ付テハ、之ヲ有利ニスル、併ナガラ以前ハ一圓六十五錢デアツカデアリマスガ、是ハ併シ多少ノ稅率ヲ盛ルト云フコトガ必要デアラウ、ソコデ普通ノ澱粉類ト同ジ様

ニ、多少ノ保護ヲ加味シタニ割程度ノ
二圓三十錢ト云フモノニ致シタノデア
リマシテ、之ニ依テ然ラバ内地ノ生産
ガ、既ニ一圓六十五錢ノ時ニモ多少ハ
生産ガアツタノデアリマスガ、之ガ二圓
三十錢ニナツテ直ニ今日ノ内地ノ工業
ヲ其儘押ヘテシマフト云フコトモ云ハ
レナイノデアリマス、今日ノ現狀カラ
見テ、他トノ權衡上適當ナ程度ニスル
コトガ必要デアル、既ニ以前ニ於テ私
共申上ゲマシタ事ニ誤リガアリマシタ
以上ハ、今日之ヲ直スコトガ適當デア
ルト考ヘタ次第デアリマス、ソレカラ
「コーン」ハ内地ニ於テ他ノモノガ出來
ナイヤウナ所ハ、サウ云フモノヲ拵ヘ
ルコトガ必要デアリ、又ソレガ家畜ノ
飼料トシテ必要ダト云フ事ニ付テ詳シ
ク御説ガアリマシタ、私専門家デアリ
マセヌカラ、御述ベニナリマシタコトガ
御尤デアラウト拜承致シマシタノデア
リマスガ、又之ニ對スル御答ヲ申上ゲマ
シテ、御満足ヲ得ラレルカドウカト考
ヘルノデアリマスガ、私共ガ考ヘア居
リマスノハ、今日「コーン」トシテ、玉蜀
黍デアリマスレバ玉蜀黍トシテ、今日
適當ノ稅率ヲ盛ラレテ、之ニ依テ内地
ノ玉蜀黍ニ對シテ適當ナ保護ヲ致シテ
居ルノデアリマス、「コーンスター」
ルカラト云ツテ、直ニソレガ「コーン」ノ

栽培ニ非常ナル惡イ影響ヲ及ボスカド
ウカ、勿論之ヲ保護シテ「コーンスター
チ」ヲ全然驅逐シテ内地ノ「コーンスター
チ」ガ總テ内地ノ「コーン」ヲ使フト
云フ事ニナッテ、ソレダケ「コーン」ガ出
來ルト云フコトナラバ、ソレダケハ殖
エルカモ知レマセヌガ「コーン」ノ需
要ハ一ツノ「コーンスターチ」ノミデハ
ナクシテ、各種ノ方面ニ使ハレルト思
フ、又「コーン」ハ相當滿洲方面カラモ
輸入ガアルモノト考ヘマスカラ「コー
ン」ノ栽培ト云フ事ニ付キマシテハ、別
ニ「コーンスタータ」ヲ離レテ考慮すべ
キモノデハナカラウカト云フ風ニ考ヘ
テ居リマス、併シ是ハ所管ガ私ノ方デ
アリマセヌカラ、其點ニ付テ私ガ詳シ
ク申上ゲルコトハ出來ナイノデアリマ
スケレドモ、今日ノ「コーンスターチ」
ノ製造カラ見マスレバ、之ヲ多少保護
シテ、之ニ依テ「コーン」ノ栽培ヲ保護
スルト云フ事トハ多少關係ガ違ヒハシ
ナイカト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デア
リマス

○高橋委員

ヒテ居ルノデアリマス、而シテ米穀法ノ運用ニ伴ツテ、外米ノ關稅撤廢ト共ニ是等ノ碎米モ無稅ニナツテ參ツタ、ソレデ一方ニ於テハ無稅ノ原料ヲ使ツテ居リ、一方ニ於テハ有稅ノ原料ヲ使フト云フ事ニ於テ、既ニ澱粉飴業者ハ大ナル「ハンデキヤツブ」ヲ持ツテ居ルト云フ事ニナル、而シテ是ヨリ更ニ稅金ガ上ルト云フコトニナレバ、其業者ハ實ニ困ルト云フヤウナ事ニナツテ居ル、ソレデ澱粉業者ノ唱フル所ニ依リマスレバ、年額約二萬噸ノ澱粉ヲ使用スルノデ、其中戰時中ハ一萬四千噸位ハ内地ノ澱粉業ガ大分盛ニナツテ、製造能力ガアツケレドモ、昨今ハ輸出ガ止マツタ爲ニ、ソレガ減少シテ一萬噸内外ニナツテ居ルト云フノデス、ソレデアリマスカラ、一萬噸ノ需要ニ對シテ、内地ノ澱粉ハ一萬噸内外デアツテ、他ハ外國品ガ非常ニ高價ニナルト云フ事ニナルト、從來外國品ト内地澱粉ヲ混合シテ澱粉飴ヲ造ツテ居ツタ、サウスルト内地ノ澱粉ノ使用量ト云フモノモ隨テ減ツテ參ルコトニナル、即チ米飴業者ノ爲ニ澱粉飴業者ハ壓迫ヲ受ケテ、倒レル者モ工場ヲ閉鎖スル者モ出來ル、隨テ澱粉ノ使用量ガ減ズル、隨テ澱粉栽培業者ニモ影響ヲ及ボス、斯ウ云フコトヲ唱ヘテ居ルノデアリマス、ソコデ吾ミハ一方ニ於テハ此澱粉業者ヲ保護スル、農家ヲ保護スルト云フ事ニナルト云フ

ト、關稅ノ引上テ當然シナケレハ六元
ヌ、サウスルト其主タル原料トスル澱
粉飴業者ヲ脅威スルコトニナル、澱粉
飴業者ヲ脅威スルト云フコトハ、一方
デ其商敵デアル所ノ米飴業者ガ、關稅
ニ付テ有利ナ條件ニ導カレツツアルノ
デアル、ソレデアルカラ同時ニ米飴業者
ト澱粉飴業者トノ對立ノ條件ニ付テ、
均等ニシテ行ク必要ガアル、ソレデア
リマスカラ是等ニ對シテハ、一方ニ於
テハ外國碎米ノ關稅ヲ撤廢セズニ、相當
ノ課稅ヲシテ置クト云フコトモ必要デ
ハナイカト云フ疑問ヲ懷クノデアリマ
ス、是等ニ付テハドウ云フ御見解ヲ持
タレルカ、其點ヲ承リタイ

ノ現象トシテハ免レナイコトト思フノ
デアリマスガ、已ムヲ得ナイコトデハ
ナカラウカト考ヘテ居ルノデアリマ
ス、ソレカラ碎米ヲ原料トシテ居リマ
スル飴ト、澱粉ヲ原料トシテ居リマス
ル飴トハ、自ラ品質ガ違ツテ居リマシ
テ、碎米ヲ原料トシタ飴ハ、品質ガ劣ツ
テ居ルノデアリマス、相當用途ノ上ニ
於キマシテモ違ツテ居ルヤウニ考ヘラ
レルノデアリマスカラシテ、碎米ノ輸
入關稅ヲ免ゼラレタト云フゴトハ、唯
ミ一時的デアリマシテモ、ソレニ依テ
必シモ澱粉類保護ノ目的ヲ破壞スルト
云フ如キ結果ハ必シモ來スベキモノデ
ハナカラウト考ヘテ居ル次第デアリマ
ス

ス、是等ニ付テ考究ヲサレタコトガアルカドウカト云フコトト、ソレカラ「コンスターチ」ガ關稅引下ニナリマスト云フト、其價格ガ必ズ引下ガルカドウカ、内地ノ「コンスターチ」業ハ先程モ申上ゲル通り、非常ニ微弱ナモノデアル、對照工業ハ内地ニ無イトシタルアバ、外國ノモノハ原產地ニ於テハ價格ガ安い、ソレガ輸入稅ガ加ハッテ相當ナ價格ニナルノデアル、輸入稅ガ低クナツタカラト云ウテ直接直輸入デモ致セバ格別、輸入業者ガ取扱フコトニナレバ、内地ノ競争品ガ無イコトニナレバ、却テ下ツクダケ利益ガ多クナル、何モ工業家ガ困ルカラト云ツテ商人ハ之ヲ道徳的ニ下ゲルヤウナコトヲスルカドウカ、引下ツタダケガ商人ノ儲ケニナルカ、原料ヲ使用スル工業家ノ利益ニナルカドウカト云フコトハ、吾々ハ疑フノデアリマス、左様デアリマスルカラ、唯ニ内地ノ「コンスターチ」製造業者ヲ脅威スルダケニ止マリハシナイカト云フ、吾々ハ杞憂デアルカモ知レニケレドモ、深ク疑ト憂慮ヲ持ツテ居ル者デアル、此點ニ付テ伺ツテ置キマスト云フ御意見デアリマス、是ハ先程申上ゲマンシタヤウニ、關稅ノ免除ガ一時ス

的デアリマスノミナラズ、碎米デ出来
マシタ館ト、澱粉デ出来マシタ館トハ、
品質ニ於テ異リ用途モ多少異ッテ居リ
マスカラ、必ズシモソレダケノ打撃ハ
ナカラウト考ヘテ居リマスト云フコト
ヲ申上グタノデアリマス、ソレカラ關
稅ヲ免除致シマスニ付キマシテモ、碎
米ト其他ノ米トヲ分ケテ、其用途ノ特
殊ノ點ヲ考ヘテ處置ヲ何故ニシナカッ
タカ、サウ云フコトヲ考慮シナカッタカ
ト云フ御尋ネデゴザイマスルガ、碎米ト
サウデナイ米ト云フモノヲ區別致シマ
スコトハ非常ニ困難デアリマシテ、ド
ノ程度デ碎米ニナルカト云フコトハ、
稅關ニ於ケル實際ノ取扱ニ於テモ非常
ニ困難デアリマス、碎米デナイモノハ
免稅スル、碎米ハ稅ヲ掛ケルト云フコト
ニナツテ來ルト、其分界ハ非常ニムズカ
シイノデアリマス、ソレ故ニ米ト云フ
コトニ關稅モナツテ居リマシテ、米ノ中ノ
完全ナル形ヲシテ居ルモノト、多少減ッ
テ居ルモノトノ間ノ區別ヲ設ケテ居ラ
ヌヤウナ次第デアリマス、ソレ故ニ免
稅ヲ致ス場合ニ於キマシテモ、矢張米
ト云フモノノ關稅ヲ免稅スルト云フコト
トニナルト、其全部ノ免除ト云フコト
ニナルノデアリマスガ、已ムヲ得ナイ
ヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソ
レカラ第二ノ「コーンスター」ノ關稅ハ
ヲ引下ゲタ結果、果シテ「コーンスター
チ」ノ時價ヲ引下ゲルダラウカ、關稅ハ

ヤシテ、使用者ノ工業家ノ利益ヲ害ス

ルノデハナイカト云フ御尋ネデアリマス、

是ハ洵ニ御尤ナ御心配デアリマス、

併ナガラ是ハ關稅ヲ引上ゲマシタ際ニ

於テ、然ラバ關稅ガ引上タダケ直グ價

格ニ影響スルカト申シマシテモ、必シ

モ其時ノ事情デ影響シナイコトガアリ

マスト同時ニ關稅ヲ引下ゲマシテモ、必シ

ソレガ關稅ダケ直グ一時ニ下ルカト云

フコトヲ確言致スコトハ困難ダラウト

思フノデアリマス、併ナガラ關稅ヲ引

上ゲマスレバ、自然落付ク所ハ矢張多

少此價格ガ上ツテ、内地トノ競争ガ非常

ニ有利ニナルト同時ニ、關稅ヲ引下ゲ

マスレバ、自然ニ落付ク所ハ價格ガ引

下ツテ來ルト云フコトハ自然ノ勢デア

ル、輸入業者ニ於キマシテモ一人ノ獨

占デアリマスナラバ格別、左様デナイ

輸入業者モ相當アルノデアリマスカ

ラ、ソレ等ノ輸入業者間ノ競争モ御互

ニアルノデアリマス、關稅ヲ引下ゲマ

スレバ、少クトモ關稅ダケハ引下ルベ

キ影響ヲ持ツベキモノデアルト云フ風

ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○長田委員長 如何デセウ、休憩ヲシ

テ午後一時カラ始メテ、大ニ勉強シテ

見タイト思ヒマスガ……

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○長田委員長 ソレデハ是デ休憩致シマス、午後一時ヨリ開會致シマス

午後零時十分休憩

午後一時四十二分開議

マス、然ルニ政府ガ昨年モ今年モ仰シ

ヤツタ「コーンスター」ノ幾分ハ食用

ニ使ハレテ居ル、殊ニ夏分「アイスクリ

付キマシテ輸入品ノ「コーンスター」

ト、亞硫酸ヲ以テ漂白サレタモノガ中

止サレテ居ル所デアリマスケレドモ、

アリマス、亞硫酸ハ衛生上食用ニハ禁

止ム「ナドニ相當需要サレテアルノデ

辯ハ松尾君ニ願ヒマス

○奥村委員 只今議題ニナツテ居リマ

ス問題ハ、同僚ノ高橋熊次郎君カラ質

疑ガアリマシタガ、私モ矢張第二十二

號中ノ「コーンスター」ニ付キマシ

テ、少シ質疑シタイノデアリマス、「コ

ーンスター」ハ昨年一圓六十五錢ノ

稅率ヲ四圓五十五錢ニ改正サレマシ、

テ、今回又實狀ニ依テ——先程ノ御說

明ニ依リマシテモ、相當根據アル理由

云フ次第デアリマスルガ、此事ニ付キ

マシテ、昨年五十ニ議會ノ關稅定率法

中改正委員會ニ於キマシテ、色々審議

ガアリマシタガ、其當時ニ於テ内地ノ

「コーンスター」製造業者トシマシテ

ハ、芳賀ト云フ人ト奈良縣ノ或ル會社、

今會社名ハ忘レマシタケレドモ、ソコ

ニ一箇所、都合二箇所製造會社ガアッタ

ノデアリマス、勿論昨年吾ミノ主張致

シ、今回又其記錄或ハ事業ノ狀態ニ鑑ミ

テ、改正ヲ提案サレタノデアリマスガ、

其芳賀ト云フ「コーンスター」ヲ製造

スル事業主ガ、最近本員ニ面會ヲ求メ

トシテ亞硫酸ヲ使ツテ居ルヤウデアリ

生上危險ナ品物ニ付テハ、相當取締ヲ

勵行シテ居リマス、早速ニ一ツ其點ニ

付キマシテ輸入品ノ「コーンスター」

リマス、若シ御說ノヤウニ亞硫酸デ漂

ト、亞硫酸ヲ以テ漂白サレタモノガ中

止サレテ居ル所デアリマスケレドモ、

白ヲ致シマシタガ爲ニ、亞硫酸ガ殘ツテ

居ルト云フヤウナ事實ガアリマシタ際

ハ、相當考慮シテ見タイト思フノデア

リマス

○奥村委員 私ノ申上グタ言葉ガ足リ

マセナカッタノデ、今ノ御答辯ヲ得タノ

デアリマスガ、私ハ輸入品ノ「コーンス

ター」ヲ亞硫酸デ漂白サレテ居ルト

トナラバ、十分ニ御調下サルコトガ、吾

吾公衆衛生ノ爲デアリ、是ハ又產業助

トナラバ御説明願ヒタイノデアリマ

スガ故ニ、之ニ對スル對策ヲ御考デ

アルナラバ御説明願ヒタイノデアリマ

ス

○松尾内務技師 只今ノ御尋ネノ「コー

ンスター」ヲ製造スル場合ニ、亞硫酸

デ漂白スルト云フ事實ハ、私共實ハ未

ダ能ク調査ヲ遂ゲテ居リマセヌ、ソレ

ハ何故カト申セバ、内地デハ只今仰シ

ヤイマシタヤウニ、亞硫酸ヲ使ヒマス

コトハ非常ニヤカマシク云ツテ居リマ

スカラ使ヒマセヌ、自然外國品ト云フ

關係カラ、吾ミハマダ氣付イテ居リマ

セヌ爲ダト思ヒマス、既ニ新聞紙ナド

ニモチヨイ——出テ居リマスガ、亞硫

酸ノ這入ツテ居リマス品物ニ付テハ、

邊ニ付テノ十分御取締ノアルヤウ御願

シタイ、斯ウ云フノデアリマス、ソレカ

ラ大藏省ノ御方ニ御伺ヲ致シタイノデ

アリマス、先日本員ハ「オレイン」ノ關

近來出來ルダケ調査ヲ致シマシテ、衛

期ニ於テノ御取締上、或ハ勿論夏期ト

ハ限リマセヌガ、食用ニ對スル所ノ其

シタイ、斯ウ云フノデアリマス、ソレカ

ラ大藏省ノ御方ニ御伺ヲ致シタイノデ

アリマス、先日本員ハ「オレイン」ノ關

税引上ニ關シマシテ御尋ネヲ致シマシタ所、記錄ニアリマス御答辯ヲ得タノデアリマスガ、私ハ重ネテ「オレイン」ノ承リタイ、斯ウ思フノデアリマス、政府ハ油脂分解工業ガ、軍事上及產業上重要ナル事業ニ鑑ミラレテ、是マデニシテ居ツタコトハ吾ニ能ク承知シテ居ルノデアリマスガ、併ナガラ其目的ヲ達スル爲ニ、現行法ノ五圓ト云フモノガ設ケラレテアルノデアリマスガ、併シナガラ此「オレイン」「グリセリン」ノラレ、當時又衆議院ハ「グリセリン」ノ關稅率引上ノミヲ以テシテハ、斯業ノ基礎ヲ確實ニスルニ足ラズト吾ニハ認メマシタニ依テ、之ニ對スル附帶希望致シマシテ、更ニ同工業製品ノ一タル「オレイン」ノ關稅率ニ關シマシテ、次期議會ニ於テハ適當ニ是ガ改正案ヲ提案シテ戴キタイト云フ希望決議ヲシテ置イタノデアリマス、然ルニ此業ハ「グリセリン」ノ關稅引上ニ依リマシテ、一時其窮境ヲ脱シ得マシタルヤウニ見エテハ居リマスケレドモ、其後爲外ヨリ輸入セラレル所ノ廉價ナル「オレイン」ノ爲、漸次壓迫ヲ受ケツツアル今ノ状態デアルノデアリマス、此際此業ノ確立ヲ期スル爲ニ、更ニ「オレイン」ノ關稅ヲ引上ゲル必要ガアルト吾

吾ハ認メテ居ルノデアリマスガ、其後
關稅率ヲ引上ゲルト云フコトニ對シマ
シテハ、政府ニ於テハ只今何カ御考ニ
ナツテ居リマスルカ、ドウデアルカ、此
一點ヲ取敢ズ御尋ネ致シマス

○黒田政府委員 「オレイン」ニ付キマ
シテハ、只今御述ベニナリマシタヤウニ
是マデ油脂分解工業ノ一ツト致シマシ
テ、油脂工業ノ保護ノ上ニ於テ相當稅
率ヲ引上ゲルト云フコトヲ考ヘナクチ
ヤナラヌト思ヒマス、昨年一般ノ改正
ヲ致シマスル際ニ於キマシテ、「オレイ
ン」「スチアリン」等ハ之ヲ据エ置イタ
ガ、其後只今御述ベニナリマシタヤウニ
輸入價格ガ直ニ下ツテ參ツテ居ル、其爲
ニ是ガ多少當業者ガ壓迫ヲ受ケテ居ル
ト云フヤウナ事實ガアルヤウニ考ヘテ
居ルノデアリマス、只今調查委員會ニ
於キマシテハ、幹事會ニ於テ是等ノ點
ニ付テ十分ニ攻究ヲ致シテ居ルノデア
リマス、御述ベニナリマシタヤウナ大
體事實ヲ認メテ攻究致シテ居ル次第デ
アリマス

○奥村委員 是デ私ハ打切りマス

○神部委員 私ハ此問題ニナツテ居リ
マス「バター」ニ付テ御伺ヲ致シタイノ
デアリマス、前回委員會ニ於テ御伺致
シタ所ガ、政府ニ於テモ目下考慮中デ
アッテ、不日其内容ヲ諸君ニ見セル機會
ガアルダラウト云フ御答ヲ得マシタノ
デ、喜ンデ居ツタヤウナ次第デアリマ
ス、本日御提案ニナツタモノヲ拜見致

マスルト、私共ノ希望致シテ居リマシタモノニ比シテ、大分遠イ距離ノアルマスルト、大正十三年ニ輸入致シマシタモノガ六十四萬七千斤餘、十四年ニハソレガ減ジテ三十一萬五千九百斤トナツテ居リマス、更ニ大正十五年ニハソレガ俄ニ増加シマシテ七十萬千四百斤ト云フコトニナツテ居リマス、之ヲ價格カラ割出シテ見マスト、大正十三年ノ一斤ノ輸入價格ハ八十一圓十八錢、私共ガ常ニシテ居リマス一封度ニ換算致シマスルト八十八錢デアリマシテ、十四年ニ俄ニ減ジタ其時ノ價格ヲ見マスト、九十四錢ト云フコトニナツテ居リマス、茲ニ六錢價格ガ上ツテ居ル——輸入價格ガ暴騰シテ居リマス、此六錢ノ違ニ依テ俄ニ半減ニナツタ、半減デモアリ所カラ想像致シマスルト、大正十五年ニハ一封度ガ八十四錢ト云フコトニナリ、價格ガ安クナツテ居ル、斯ウ云フ狀態デアリマシテ、輸入ノ價格ガ安クナリマスルト云フト、俄ニ輸入品ガ多クナル譯デアリマス、隨テ國產品ハ之ニ壓セラルルト云フ理窟ニナルノデアリマス、是ガ今回御提出案デ輸入ノ防遏ニナリ、又國產品ヲ保護スルト云フヨトノ御趣意ニ適フモノデアラウカ、私共考ヘマスルノニ、是デハ決シテ輸入

ノ防遏ト云フコトニハナラヌ、隨テ國
ト思ツテ居リマス、豫テ各派ノ議員カラ
提出致シテ居リマス希望ノ案ニ比シテ
見マスルト、約半分ニナツテ居リマス、
ソコデ十三年度、十四年度デハ六錢違
フ爲ニ、十四年度ニハ俄ニ激減ヲシ、更
ニ又ソレガ十錢上ツタ爲ニ、十五年ニハ
俄ニソレガ二十二倍ト云フ風ニ輸入品
ガ殖エテ參リマシタ、斯ウ云フ状態デ
アリマスカラ、輸入ヲ防遏スルトカ國
產品ヲ保護スルトカ云フコトハ、價格
ノ上ニ直ニ影響ガアルノデゴザイマシ
テ、今回ノ御改正ノ案ガ、果シテ國產品
ヲ保護スル目的ニ適フヤ否ヤ、適フト
云フ御見込デアルカドウカト云フコト
ヲ御伺致シタイノデアリマス、此一點
ヲ御伺致シマス

リマシタノハ大體昨年ノ大正十五年、即チ先程御話ニナリマシタ輸入品ノ多カツタ時ヲ取テ居ルノデアリマス、ソレヲ大體取リマンテ比較ヲ致シテ居ルノデアリマス、内地ノ今日ノ生産ノ状況ヲ見マスルト、要シマスル牛乳モ比較的多イヤウニ承知致シテ居ルノデアリマス、之ヲ相當今後改良シ、畜産ノ方ニ於テモ改良ガ出來ルト云フコトニナリマスレバ、ソレヲ相當減ズルコトガ出来ルモノデハナカラウカト云フ風ナ點モ考慮致シマシテ、大體是位ナ關稅ヲ以テ丁度適當ナモノデハナカラウカト思ヒマス、是ハ申上ゲマス迄モナク、一面ニ於テハ關稅ヲ引上げテ内地ノモノヲ保護スペキ必要モアリマスシ、又一面カラ申セバ、是等ノモノガ今日相當消費ヲ増シテ居ルモノデアリマス、必需品ト云フ方面カラ申シマスレバ、多少需要ノ状況ガ達ヒマシテモ、生活ノ上ニ於テ今日必要トサレテ居ルモノデアリマスカラ、ソレ等ノ點モ考慮致シマセヌケレバナラヌノデアリマス、前申上ゲマス通り、内地ノ牛乳ノ量モ幾分カ少ク使ツテ出来ルヤウニナリ、又畜産ノ改良ヲシテ參ルト云フコトニナレバ、大體是位ナモノデ適當デアルト云フノデ立案ヲ致シタ次第デアリマス○神部委員 只今ノ御答デ大體分リマシタガ、生産者ノ側カラ申シマスト「バター」一封度即チ百二十匁ヲ搆ヘマスニハ、約牛乳ガ七升要ルト生産者側デ

ハ申シテ居リマスガ、之ヲエラク望ム
ノデハナイ、僅カ一升ヲ十五錢ニシテ
貰ハナケレバ、經濟的ニ算盤ガ取レナ
イト云フ問題デアルノデアリマス、現
今ノ相場デ見マスト、僅ニ一合ガ一錢
二厘五六毛ニシカツカヌノデアリマ
ス、ドウカ之ヲ一厘五毛上ゲテ、一合ヲ
一錢五厘位ノ價格ニシテ戴イテ、サウ
シテ此經濟的ノ辻棲ヲ合セタイト云フ
ノガ生産者ノ叫ビデアル、至テ悲痛ナ叫
ビデアリマス、洵ニ小サイコトデアリマ
スガ、是ガ非常ニ大關係ヲ有スル譯デ
アリマス、殊ニ現今ノ爲替相場ヲ拜見
致シマスト、大分昂騰致シテ居リマス、
此爲替相場ガ一弗違ヒマスト、今回ノ
引上げ價格ハ關稅ニ依テ保護サレル
モノハ、「升ニ付テ五錢位ニ當リマス、
爲替相場ガ現今一弗違ツテ居ルノデア
リマスカラ、是デ二錢引カレルト僅ニ
三錢ノ裕トリシカ出テ來ナイ、是デハ
ドウカ一升ヲ十五錢デ算盤ノ取レル所
マデ引上げテヤリタイト云フ希望デア
ルノデアリマス、幸ニ是デ輸入ガ防遏
出來國產品ノ保護ガ出來ルト云フコト
デアリマスレバ、洵ニ結構ナコトデア
リマス、是ハ單リ生産業者バカリデハ
ナイ、需要者ノ方ニモ關係致シマスガ、
此「バター」ハ割合ニ中流以上ノ者ガ費
消スルノデアリマシテ、餘リ社會政策
上ニ影響ヲシナイモノデアリマス、之

ヲ生産致ス方ハ洵ニ小サナ百姓小作人等デアリマスノデ、此細民ヲ保護シテ戴キタイト云フ叫ビデアルノデアリマス、其邊ヲ御了解下サイマシテ、是非共此希望通リニ上ゲテ戴キタイト云フコトヲ申上ゲタ譯テアリマス、只今ノ御説明ニ依ルト種々ノ關係モアルト云フコトデアリマスガ、何レソレハ討論ノ時ニ讓リマシテ、質問ハ是デ打切ルコトニ致シマス

○沼田委員 私一ツバカリ御尋ネ致シタイト思ヒマス、第一ニ御尋ネ致シタ油ハ、大豆硬化油、即チ關東州ノ硬化油ハ、只今從價二割デアルガ、之ヲ直スト約五圓掛カツテ居ルガ、ソレヲ一圓二十錢ニ改正致シマシタ結果ガ三圓七八十錢關稅ガ安クナツテ參リマスガ、内地ニ於ケル硬化油製造業者ハ、是ガ爲ニ大ナル影響ヲ受ケ爲ニ其會社ノ基礎ヲ危クセシメルト云フヤウナ虞ハ起ッテ來ナイモノデアリマセウカ、其點ヲ明ニ御説明願ヒタイト思ヒマス、唯ニ滿洲ニ於ケル硬化油ノミニ保護ノ心ヲ使ツテ、而シテ我ガ内地ニ於ケル硬化油製造業者ノ産業ニ大ナル影響ヲ與ヘルト云フコトガアリマシタナラバ、由々敷コトデアルト私ハ思フノデアリマス、此點ニ對シテ御調査ガアルナラバ、由々云フコトデアルト私ハ思フノデアリマス、更ニ私ハ今回御提案ニナツタ「タビ詳細ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、オカ」「マニオカ」「セイゴ」ニ關聯シタ

ル問題ヲ御質問シタトイと思ヒマスガ、大豆硬化油ノ輸入税ガ關東州カラ參ルモノニ對シテ、現在ハ五圓位掛カッテ居ル、ソレニ對シテノ一圓二十錢ハ、三圓八十錢モ輕減スルコトニナルト云フ御話デアリマシタガ、此五圓ト云フコトハ二割デアリマスカラ、二十五圓ト云フ位ノ見當ダラウト思ヒマスガ、是ハ必ズシモ二十五圓デアルカドウカ、非常ニ疑問デアリマシテ、私確ニ其現在ノ税率ニ御同意申上ゲルコトハ出來ナイノデアリマスガ、兎ニ角今日二割ノモノヲ一圓二十錢ニ致スノデアリマスカラ、相當ノ輕減ニナルコトハ勿論デアリマス、併ナガラ是ガ輕減ニナッタ爲ニ、然ラバ内地ノ硬化油業ガ非常ナ打擊ヲ受ケルト云フコトガアリハシナイカト云フコトハ、調査致ス際ニ於キマシテモ、相當研究考慮致シタノデアリマス、先程モ申上ゲタ通り是ハ實ハ昨年以來ノ關係ガアルノデアリマシテ、昨年一般改正ノ際ニ於キマシテ、石鹼ノ原料トシテ果シテ牛脂ニ代ヘテ大豆硬化油ガ使ヒ得ルヤ否ヤト云フコトハ、隨分研究サレ論議ガアッタノデアリマス、併シ其結果ト致シマシテ、大體ニ於テ牛脂ニ代ヘテ大豆硬化油ハ用ヒラ支那邊リカラ輸入シテ居ルモノデ殆ドレ得ルト云フ風ニ相成ッタノデアリマス、ソコデ只今使ッテ居ル所ノ牛脂ハ濠洲若クハ

關東州ニ出來ルヤウニナレバ、之ヲ使フ方ガ國策上カラ見テ適當デアル、ソレニハ一面ニ於テ牛脂ニ對シテハ無稅デアリマスルガ、之ニ對シテ適當ナル課稅ヲシテ、サウシテ一面ニハ牛脂ヲ防ゲバ、牛脂ニ代ルベキ大豆油ヲ、適當ニ供給シナケレバ石鹼業者ハ非常ニ製造上苦痛ヲ感ズルノデアリマスカラ、一面牛脂ニ對シテ一圓二十錢ノ課稅ヲ致シマシテ、其輸入ヲ幾分デモ防遏シマスルト同時ニ、ソレニ代ツテ大豆硬化油ガ適當ニ供給サレルヤウニスルコトガ必要ナノデアリマス、然ルニ只今内地ニ於テハ大豆硬化油ハ十分ニ生產サレテ居ラヌノデアリマス、隨テ此關東州ニ出來マス大豆硬化油ヲ以テ之ニ充テナケレバナラヌノデアリマス、大豆硬化油ハ二割ノ關稅ヲ課セラレル、ソレデハ牛脂ヲ防イデ、而モソレニ代ルベキモノノ供給ノ邪魔ヲスルト云フ結果ニナルノデアリマスカラ、ドウシテモ一面牛脂ニ課稅スルト同時ニ、大豆硬化油ノ供給ヲ圓滑ニシテ行カナケレバナラヌト云フコトニナルノデアリマス、其爲ニ昨年若シ關東州ノ特惠關稅ノ改正案ト思フノデアリマスガ、色ミナ調査ノ關係カラ致シマシテ、昨年ハ提案ヲ見ルニ至ラナカツタノデ、本年提案致シタ

ノデアリマス、昨年牛脂ニ課稅致シマ
スル關係上、是ハ關聯シテ起ツテ參リマ
シタ問題デアリマス、其爲ニ内地ニ於
テ今日大豆硬化油ガ十分供給サレテ居
ラヌノデアリマス、一面牛脂ニ課稅サレ
レマシタ以上ハ、矢張内地ニ於テモ大
豆硬化油ハ製造サレ得ルダラウト思フ
ノデアリマスカラ、必シモ關東州ノ關
稅ヲ一圓二十錢ニ致シマシタ爲ニ、内
地ノ工業ガソレガ爲ニ打擊ヲ受クルト
ハ考ヘテ居リマセヌ次第デアリマス
○沼田委員 只今ノ御説明デハ、甚ダ
遺憾デアリマスガ、満足致シ兼ネルノ
デアリマス、第一ニ硬化油ト牛脂ノ關
稅ヲ御説キニナリマシタガ、是ハ私共
承服シ得ラレナイ、牛脂ノ代リニ硬化
油ガ代用シ得ラルモノナリト云フニ
トハ、前年モ私共ハソレニ對シテ相當
意見ヲ述ベテ置イタノデ、之ニ對シテ
私ハ議論シャウト思ヒマセヌカラ、是
ハ他日ニ讓ルコトニ致シマシテ、大體
硬化油ノ關稅ヲ御引下ニナッタ點ニ對
シテ、私ハモウ少シ御説明ヲ願ヒタイ
ト思ヒマス、昨年ノ硬化油ニ對シマシ
テノ製造業者保護ニ關スル其際ニ於ケ
ル政府ノ説明ハ、即チ内地ニ於テ硬化
油ハ盛ニ製造セラレテ居ルガ爲ニ、牛
脂ニ關稅ヲ掛ケナケレバナラヌ、サウ
シテ硬化油ハ代用セラルモノダ、斯
ウ云フ御議論デアッタ、只今ノ御説明ニ
依ルト、内地ニハ殆ド是ガマダ發達シ

シテ居ルガ、將來發達シ來ルベキモノニ對シテハ、相當關稅ヲ課セナケレバ
ナラヌト云フ御説明デアッタと思ヒ
ス、速記錄ヲ見レバ分リマスガ、昨年第
五十一議會ニ於ケル政府ノ御説明ト、
今日ノ御説明トハ、殆ド私共承ル所ニ
依レバ異ルモノデアラウト思フ、是ハ
考ヘ達ヒデハナカラウカ、矢張依然トシツ
テ内地ノ硬化油製造業者ハ發達シツ
アルモノデアルト云フ先ノ御説明ニ依
テ、初メテ牛脂ノ關稅ガ、無稅ヲ有稅ト
サレタ目的ガ達セラレルノデアリマス
ス、此點カラ考ヘテ私共御尋ネシマシ
タ點ハ、其保護ヲナサレテ居ツタモノ
ガ、今回ノ大連ニ——關東州ニ限ル所
ノ關稅ヲ課スルノ結果、延イテドレダ
ケノ影響ヲ與ヘルモノデアルカ否ヤトモ
云フコトニ付テ、政府ノ御説明ヲ承リ
タイト申シタノデアリマス、政府ノ御
説明ハドウ云フコトデアルカト云フモ
ト、日本ニ於ケル硬化油製造ト云フモ
ノハ發達致シテ居ラヌ、發達致シテ居
ラナイト云フコトハ、速記錄ヲ見レバ
分リマスガ、昨年ニ於ケル同一政府委
員ノ御説明ガ、牛脂ヲ廢スル場合ニ於
ケルモノダ、斯ウ云フヤウニ仰シャッタ
ノデアリマス、斯ウナツテ參リマスト
之ヲ保護スル目的ノ趣旨カラ關稅ヲ掛
私共ハ前者ヲ採ルノデアルカ後者ヲ採
ルノデアルカ、其點ニ迷フノデアリマ
ス、今少シク明ニ御説明ヲ願ヒ

○長田委員長　成ベク早ク御歸リヲ願
ヒタイ

○沼田委員　宜シウゴザイマス

○黒田政府委員　大豆硬化油ノ點ニ付
キマシテハ、昨年私ガ説明ヲ申上ゲタ
ノト違フト云フ御話デアリマスガ、只
今申上ゲマシタヤウニ、昨年既ニ牛脂
ニ課税ヲ致シマスル際ニ、關聯シテ考
ヘテ居リマシタト云フコトヲ、只今申
上ゲマシタ通り確ニ考ヘテ居ツタノデア
リマスカラ、サウ私ハ申上ゲナイ積リ
デ居ルノデアリマス、速記録ヲ見マセ
ヌトドウ云フ言葉ヲ使ヒマシタカ、ハッ
キリ覺エマセヌガ、ソレハ内地ニ於テ
製造ガ、——内地デ供給ガ出來ルカラ
牛脂ヲ上ゲテ宜シイト云フノデハナク
シテ、内地デモ出來レバ關東州カラ
モ之ヲ供給出來ル、故ニ從來支那ヨリ
仰グヨリハ、内地若クハ關東州カラ仰
グ方ガ宜シイト考ヘテ之ヲ上ゲル、一
方ニハ關東州ノ供給ヲ潤澤ニシ得ルヤ
ウニスルト云フノガ、先程申上ゲタ通
リデアリマス、サウ云フ昨年カラノ經
過ニナツテ居リマスカラ、マサカサウ云
フ風ナコトヲ申上ゲタトハ覺エテ居リ
マセスノデアリマス、只今申上ゲタヤ
ウナコトガ、昨年カラ思ツテ居ルコトト

同ジニアリマス、内地ニ於テモ大豆硬化油製造ガ牛脂ニ課税スル爲ニ出來テ來ル、一面ニハ關東州カラモ供給スル、内地ノ今日アルノハ内地ダケデ供給スルト云フマデニ至ッテ居ラヌノデアリマスカラ、今日關東州デ取リマシテモ、内地ノソレ等ノ製造業ニ惡影響ヲ及ボスモノガナイト云フ意味ヲ申上ゲタ次第ニアリマス

○沼田委員 後ヲ留保シテ置キマス

○長田委員長 尚ホ大藏技師ノ矢部サンガ御出ニナリマスシ、適當ニ御質問下サイマシタラドウデスカ

○清水委員 暫時休憩ヲ願ヒマス

○長田委員長 ソレデハ暫時休憩致シマス

午後二時二十一分休憩

午後二時四十分開議

沼田君

○沼田委員 繢イテ硬化油ノ點ヲ承リ地ニ於ケル硬化油製造業者ニ影響ヲ與ク云ヒマスレバ、無クナッテシマウヤウナ結果ヲ起シハシナイカ、此憂ガアルカト云フモノハ、總テ内地ノ産業ヲ保護思フ、元來今回ノ關稅ノ御改正ノ趣旨

セラルルノガ根本趣旨トナツテ居ルノデアリマス、ソレガ獨リ關東州ノ硬化油ヲ保護スル爲ニ、内地デ製造シテ居ルト云フマデニ至ッテ居ラヌノデアリマス、僅カノ加工ニ依テ同種ノモノヲアリマス、此點ニ對シマシテ、毫モ何等ノ影響ヲ與ヘナイモノデアルカドウカト云フコトヲ承リタイノデアリマスノデアリマス、是ガ爲ニ數年前ヨリ此「カッサル」硬化油ノ關稅ヲ引下ゲルコトニナルノデアリマスルカラ、ソレハ何等影響無シトハ申上ゲラレナイト思ヒマス、併ナガラ今日ノ内地ニ置キマスル硬化油ノ製造ノ狀態カラ見マシテハ、大シタ影響ハナカラウト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○沼田委員 能ク分リマシタ、硬化油ノ問題ハ此程度ニ致シテ置キマシテ、次ニ今回御提案ニナリマシタ、「タビオカ」「マニオカ」「セーゴ」ニ關聯致シマシテ、此原料トナルベキ「カッサヴァアルート」ノ點ニ對シマシテ、御尋ネ申シタカ」「タビオカ」ノ原料デアル「カッサ」シテ、總テ「カッサヴァアルート」ヲ輸入シテ來ルト云フコトガ必然起ツテ來ルト思テ居ル、之ニ對シマシテ「カッサ」ガ之ヲ引上ゲル御精神ガ無イト致シマスレバ、政府御提案ノ趣旨ノ、内地澱粉事業ヲ保護スルト云フコトガ變ジテ、ト云フモノハ、私共カラ見レバ「タビ

オカ」「マニオカ」ノ殆ド原料トモ稱スカ」ノ粉狀ノモノヲ關稅ヲ引上ゲマシタナラバ、其原料デアリマス所ノ「カッサヴァアルート」ヲ矢張引上ゲナケレバノデアリマス、今日私共ノ聞ク所ニ依レバ「タビオカ」「マニオカ」「セーゴ」ヲ合セマシテ百二十萬圓ノモノガ、此「カッサヴァアルート」ノミニ依テ二百萬圓

ト云フ輸入ヲ見テ居ルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、左様ニ致シマシテ、今回政府ノ御提案ノ如ク一圓ノモノヲ更ニ八十錢増シテ一圓八十錢ニ致シマスレバ、其結果自然「タビオカ」「マニオカ」「セーゴ」ノ輸入ヲ見ズシテ、總テ「カッサヴァアルート」ヲ輸入シテ來ルト云フコトガ必然起ツテ來ルト思テ居ル、之ニ對シマシテ「カッサ」ガ之ヲ引上ゲル御考ヲ持ツテ居ラレルカドウカト思テ、總テ「カッサヴァアルート」ヲ輸入シテ來ルト云フコトガ必然起ツテ來ルト思テ居ル、之ニ對シマシテ「カッサ」ガ之ヲ引上ゲル御精神ガ無イト致シマスレバ、政府御提案ノ趣旨ノ、内地澱粉事業ヲ保護スルト云フコトガ變ジテ、ト云フモノハ、私共カラ見レバ「タビ

オカ」「マニオカ」ノ殆ド原料トモ稱スカ」ノ粉狀ノモノヲ關稅ヲ引上ゲマシタナラバ、其原料デアリマス所ノ「カッサヴァアルート」ヲ矢張引上ゲナケレバノデアリマス、然ルニ此「カッサ」ガ之ヲ引上ゲル御精神ガ無イト致シマス、既ニ一割ノ關稅ヲ掛ケテ居ルノデアリマス、ソレ故ニ原 料品ニ一割、製品ニ對シテ茲ニ約二割見當ノ課稅デアリマスカラ、其間必シモ之ヲ直サナクテハナラヌト云フ議論ガ出ルヤ否ヤト云フコトハ、モウ少シト云フ考ヲ以チマシテ提案ヲ致サナカツタノデアリマス、ケレドモ御説ノ通り、其製品タル「タビオカ」「マニオカ」ニ關稅ヲ上ゲテ、サウシテ内地ノ甘諸、

竝甘諾澱粉ノ事業ヲ保護シヤウト云
フ趣旨カラ行ケバ、其原料デアル「カッ
サヴァルート」ニ付テ適當ナル税率ヲ
考慮スルト云フコトハ、是ハ當然必要
ナリトハ考ヘテ居ソマス、併シ今回提
案シナカッタノハ、先程申シマシタヤウ
ナ理由デアリマス、當然ソレハ考慮シ
ナケレバナラヌモノデアルト云フコト
ヲ考ヘテ居ルノデアリマス

○長田委員長 モウ御質問ハアリマセ
ヌカ

〔速記中止〕

「質問ナシ」と呼フ者アリ

○長田委員長 御質問ガナケレバ此際
政府ノ御方ニ御相談シマスカラ——速
記ヲ止メマス

○黒田政府委員 此問題ハ私一人デハ
専斷ニナルトイケマセヌカラ、部内ノ
相談ヲシテ來マスカラ、三十分バカリ
御待チヲ願ヒマス

○長田委員長 ソレデハ休憩致シマス
午後三時一分休憩

午後三時二十四分開議

○長田委員長 是ヨリ開會致シマス

○奥村委員 私ハ修正意見ヲ申シマ
ス、「第百十一號ノ中「五・〇〇」「七・六
〇」ニ改ム、第六百七號ノ次ニ左ノ如ク
加フ、六〇七ノ二「カッサヴァルート」每
百斤〇・六〇」、此修正理由ハ、油脂分解

工ガ軍事上及產業上重要ナル事業タルニ鑑ミ、斯業保護ノ目的ヲ以テ「グリセリン」ノ關稅率引上ヲ第五十一議會ニ提案セラレタルガ當時衆議院ハ「グリセリン」ノ關稅率引上ノミヲ以テシテハ斯業ノ基礎ヲ確立スルニ足ラズト認メタルヲ以テ、之ニ對スル附帶希望トシテ更ニ同工業製品ノ一タル「オレイン」ノ關稅率ニ關シ次期議會ニ於テ適當是ガ改正案ヲ提案セラレムコトヲ希望スト決議シタリ、然ルニ斯業ハ「グリセリン」ノ關稅率引上ニ依リ一時其窮境ヲ脱シタルノ觀アリシモ、其後海外ヨリ輸入セラルル廉價ナル「オレイン」ノ爲メ漸次壓迫ヲ蒙リツツアルノ實情ニ在ルヲ以テ、此際斯業ノ確立ヲ期スル要ト認ム、而シテ其關稅率ハ現在ニケル右ノ壓迫ヲ緩和スルニ必要ナル程度ニ止メ、之ヲ毎百斤七圓六十錢ト爲スマ適當ト認ム、又「タビオカ」等ノ澱粉類ノ稅率引上ニ伴ヒテ其效果ヲ全カラシムル爲「タビオカ」及「マニオカ」ノ原料タル「カッサガアルート」ノ必要アリト認メテ、本修正案ヲ提出シタ次第デアリマス

○沼田委員 奥村君カラ御提出ニナリ
マシタ修正ノ動議ニ私共モ賛成ヲ致シ
マス

○長田委員長 満場一致委員會ハ此修
正動議ヲ可決致シマシタ

○星島委員 一寸今稅番六百七號ニ關
シタコトデスガ、一寸此處デ之ヲ關聯
シタ事デスカラ一言御許ヲ願ヒマス

○長田委員長 此場合許シマス

○星島委員 只今修正サレマシタ稅番
六百七號ノ中ニ、前議會ニ於キマシテ
本員ヨリ政府當局ニ質問シマシタ蒟蒻
玉竝蒟蒻玉ノ半製品、斯ウ云フモノガ
最近非常ニ輸入サレツツアルノデアリ
マス、而モ現在我國ニ於キマシテハ、主
ニ蒟蒻玉ハ山間僻地ニ於テ作ラレテ居
リマス、是ハ十分保護シテ行ク必要ガ
アラウト思フノデアリマス、之ニ付き
マシテ政府ハ其後御調査ニナッタデア
リマセウカ、一寸其點ヲ伺ヒタイト思
ヒマス、若シ調査未了デアリマスナラ
バ、來ル議會ニ於キマシテ必ズ提
案サ
レンコトヲ望ミ、且ツ稅番ヲ新ニ設ケ
ラレンコトヲ望ミマス

○黒田政府委員 蒹蒻玉及蒟蒻玉ノ半
製品ニ付キマシテハ、前期議會ニ於キ
マシテ星島君ヨリ御意見ガアツタト承
知致シテ居ルノデアリマス、ソレニ付

キマシテハ只今調査ヲ致シテ居ルノデ
アリマス、併ナガラ未ダ十分調査ガ完
了シナイノデアリマスガ、是ハ相當調
査ニ附スル必要ガアルト云フコトヲ者
ヘテ居リマスカラ、今後十分ニ研究ヲ
致シマシテ、若シ改正ノ必要ガアリマ
シタナラバ調査委員會ニ提案ヲ致シ御
審議ヲ願フヤウニ致シタイト考ヘテ居
ル次第アリマス

○長田委員長 然ラバ大正十四年法律
第五十一號中改正法律案ノ御意見ヲ同
ヒマス

○高橋委員 之ニ付テハ原案ノ通リ異
議ナシト認メマス

○長田委員長 奥村君ノ方ノ御意見ヲ
同ヒマス

○木檜委員 本案ニ對シテハ原案ニ異
議アリマセヌ

○長田委員長 本黨ノ御意見ヲ同ヒマ
ス

○沼田委員 異議ハアリマセヌ

○長田委員長 然ラバ大正十四年法律
第五十一號中改正法律案ハ委員會ニ於
テハ全會一致可決致シマシタ、サウシ
マスルト小池君外十八名提出ノ關稅定
率法中改正法律案、東武君外九名提出
ノ關稅定率法中改正法律案ハ自然政府
提出同種議案可決ニ付キ、議決ヲ要セ
ザルモノト相成リマシタ、左様御承知
ヲ願ヒマス

「異議ナシ」と呼フ者アリ」

○長田委員長 然ラバ本日ノ日程ハ是
デ終リマシタ、次回ハ公報ヲ以テ御通
知致シマス、是ニテ本日ハ散會

午後三時三十二分散會

昭和二年三月十一日印刷

昭和二年三月十二日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社